

令和3年度 第4回 金蘭会理事会 議事録

日時 令和3年10月9日(土) 午後2時半～午後4時15分

場所 金蘭会館金蘭会ホール

議題1 母校オンライン海外研修報告

前回の理事会で支援を決定した母校オンライン海外研修の報告があった。夏休み中にグローバル・リーダーシップ研修(14名)とグローバル・コミュニケーション研修(18名)が実施され、有意義であったので、中学校説明会においても、コロナ禍でも国際教育が来ていることをアピールしたいとのことであった。

議題2 金蘭会創立130周年記念事業の件

大阪国際会議場がワクチン集団接種センターとして11月末まで再延長されることになり、10月31日の式典・記念イベントは中止せざるを得なくなった。これを受けて行われた9月4日の実行委員会での検討結果について説明があり、以下の点について了承された。「1.式典・記念イベントの中止連絡済み。総会も実施せず。2.表彰は次年度定時評議員会にて、功労のあった者16名に賞状・副賞を添えて行う。3.記念誌は当初の1,000部から、学校配布を含む1,700部に変更。10月21日に発送予定。4.クリアファイルは、入会説明会3年分を含む2,000部製作し、個別販売は記念誌発送後に行う。」

なお、大阪国際会議場から、緊急的な取消しに伴い協力金が支払われることになった。元々記念イベントは学校と共催であったため、協力金は学校と按分し、学校分は母校への支援に追加、金蘭会分は「周年記念事業」へ繰り入れることが承認された。

議題3 上半期決算報告

賛助金はほぼ予算額通り、年会費は少ない。「大手前だより」発行費は、イベント申込みハガキや告知文封入等があり予算額を超えている。

議題4 各委員会報告

- 組織・行事委員会 ①新春のつどい:コロナの見通しが立たないため開催しない。
②はたちの集い:H31卒71期はホテルで開催したいとの意向で、延期したまま進展なし。R2卒72期も進展なし。
③卒業20周年学年会:H12卒52期・H13卒53期についても進展なし。
④役員・評議員名簿:理事にのみ配布。扱いは慎重に。
- IT委員会 「オンライン会議の要望」が出ている。会議のあり方にもかかわるので専任理事も出席の上、理事会後、拡大IT委員会を開催。
- 会員名簿委員会 「大手前だより」発送後、宛先不明で374通が返ってきた。H20年卒代が一番多い。各学年代表評議員に調査を依頼している。
- 文庫委員会 本の寄贈1件を受けた。
- 運営委員会 金蘭会セミナー再開要望の声があるが、開催の時期については未定。以前企画した「くらしの今昔館」を含め考えていきたい。
- 国際グリム賞委員会 第18回グリム賞の朱自強氏への贈呈式を、来年2月13日(日)に國民會館で実施予定。
- 母校支援委員会 ①オンライン海外研修への支援お礼。
②130周年記念事業における母校への記念品「遮光カーテン」は、夏場の日差し除け・電子黒板の見えやすさに役立っている。

議題5 その他

(1)支部報告

京阪・京都支部:9月26日(日)実施予定だった第1回総会は、50数名の参加希望があったが、

緊急事態宣言のため来年秋に3度目の延期。

近鉄支部:10月10日(日)開催予定だった懇親会は中止。

阪急支部:11月14日(日)総会を新阪急ホテルにて11時30分から予定通り実施。演目は『二重相談:はやしや』林のぞみ氏(S63卒)・林功氏のヴィオラとバイオリンの二重奏。

(2) その他

①事務所の「複合機(コピー機)」の交換について

契約の機種が半導体不足の関係で7月の納期に納品出来ないため、上位機種を契約機種と同条件かつ同金額で納品したい旨の申し出があり、上位機種と契約をし直して、9月2日に納品があった。8月と9月のリース料は引き落とし無し。

②丹羽権平氏(S29卒)からの「遺贈」の申し入れについて

丹羽権平氏がお亡くなりになった後、相続財産の2/40を金蘭会に寄付するとの申し入れを受け、受領することを確認。

③吹奏楽部50周年記念演奏会について

11月23日(祝・火)14時から住友生命いずみホールにて開演の演奏会について、実行委員長の石出氏(H元卒)が直接PRされた。

以上

次回理事会は12月11日(土)